

就業以外の活動通し、会員同士の コミュニケーションを強化する

公益社団法人天童市シルバー人材センター（山形県） 業務係主任 海老名由里

いで湯とフルーツと将棋の里

天童市は、山形県のほぼ中央に位置する「いで湯のまち」で、サクランボやラ・フランス（西洋梨）をはじめとする風味豊かなフルーツ、そして日本一の生産量を誇る将棋駒の産地です。春には満開に咲き誇る桜の下で「人間将棋」が開催され、武将に扮した人々が駒となり、巨大な将棋盤でのプロ棋士による対局が見ものです。また、秋には「天童ラ・フランスマラソン大会」が開催され、ランナーは生産量日本一の市内特産品であるラ・フランスを頬張りながら市内を駆け巡ります。

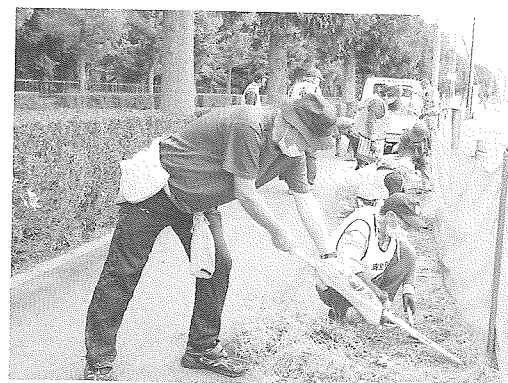
天童市SCは、昭和61年に高齢者事業団として発足しました。その後、平成4年に「社団法人」として事業を開始し、平成24年に公益認定を受け、現在に至ります。令和4年度の会員数は472人で、そのうちの約35%を女性会員が占めています。平均年齢は74・3歳で年々高くなっていくのが現状です。ご多分に漏れず、会員の高齢化が進んでいます。

当センターでの就業は、植木剪定や除草作業などセンターらしい昔ながらの作業がメインです。また、果樹農作業の受注も多く、福祉施設等での建物管理や清掃作業、高齢者宅のごみ出しや除雪作業など、市民に密着したさまざまな分野で多くの会員が活躍しています。

令和5年度の普及啓発促進月間は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の「5類」に引き下げられたこともあり、約4年ぶりに盛大にさまざまな活動を展開することができました。

20回目の「シルバーの日」ボランティア活動

一つ目は、10月20日に実施した「シルバーの日 ボランティア活動」です。10月の「シルバーの日」に合わせて企画しており、令和5年は記念すべき20回目の開催となりました。今回は、サッカーJ2



10月の「シルバーの日」に合わせて、山形県総合運動公園周辺の除草や落ち葉掃きなどを実施した。

モンテディオ山形のホームグラウンドや天童ラ・フランスマラソン大会の会場でもある山形県総合運動公園周辺で、除草や落ち葉掃きなどを行いました。当日は会員約100人が集結し、中には入会したばかりの人や、久しぶりに顔を合わせて盛り上がりつついる人の姿なども見られました。

仲間と助け合いながら就業を進めている会員だけあって、会員同

士で声を掛け合いながら協力して作業を進めることができ、1時間という短い時間でしたが、あつという間に見違えるほどきれいになりました。シルバーパワーが大いに発揮された活動となりました。

スーパー店頭での街頭広報活動

二つ目は、街頭広報活動です。10月20・25日の両日、市内6か所のスーパー店頭で、役員と広報委



市内のスーパー店頭で、センターのPRチラシの入ったポケットティッシュを買い物客に配布した。

員がセンターのPRチラシの入ったポケットティッシュを買い物客に配布しました。会員の募集や就業の拡大を目的としたPR活動として行っています。スーパーの特売日に合わせて日程を調整し、60歳以上の買い物客が集中する時間帯（15時30分～16時30分）に狙いを定めて計画しました。シルバー人材センターと一目で分かるように入れて臨みます。

戸惑いながらのスタートでしたが、徐々に笑顔も見られるようになりました。「どんな仕事があるのか」「こんな仕事はしてもらえないか」といった質問のほか、「いつも利用しています」「私も昔会員でした」など、利用者や会員OBから声掛けもあり、一層気合が入りました。一方で、「入会してもすぐに仕事がないと聞くけど…」「わが家の作業はいつになるのかしら？」などお叱りの声がかかる場面もあり、シルバーのPRに加え、市

民の生の声を聞くことができる貴重な機会にもなりました。

新企画「シルバーアート展」

三つ目は、10月14日に初めて開催した「シルバーアート展」です。天童市等が主催する「いきいき・ふれあい健康福祉まつり」で、会員が趣味で作った作品を展示しました。つまようじや竹串で作った大きな花火アート、カラフルな折り紙作品、バイクや戦闘機などのプラモデル、陶芸作品、つる細工、アジサイの根のオブジェなど多彩で、会員6人から数々の作品が集まりました。当日は多くの来場者がブースを訪れ、作品に見入っていました。初めての企画でしたが、大盛況で幕を閉じました。

シルバーでの活動は就業だけではなくありません。ボランティア活動を通しての地域貢献、自分たちで仲間を集め、就業開拓をし、社会参加を目指す。これらの活動も会員としての大事な活動になります。



令和5年10月に初めて開催した「シルバーアート展」。会員がつまようじと竹串で作った大きな花火アートなど、数多くの作品を展示した。